

平成 28 年度 関東支部運営委員会（第 3 回） 議事録

日 時：平成 28 年 12 月 5 日（月）14：00～16：00				会 場：地盤工学会会館				
支部長	龍岡 文夫	○	副支部長	大野 昌二	×	副支部長	田中 誠	×
副支部長 発表会 G リーガ-	北誥 昌樹	×	副支部長	青木 雅路	○	顧問	石原 研而	×
顧問	太田 秀樹	○	顧問	國生 剛治	×	監事	佐藤 謙司	×
監事	石井 武司	○	幹事長	峯岸 邦夫	○	副幹事長	吉田 潔	○
副幹事長	石川 敬祐	○	山梨県 G リーガ-幹事	後藤 聡	×	茨城県 G リーガ-幹事	松島 亘志	×
栃木県 G リーガ-幹事	西村 友良	×	群馬県 G リーガ-幹事	若井 明彦	×	神奈川県 G リーガ-幹事	森川 嘉之	×
千葉県 G リーガ-幹事	若月 洋朗	○	埼玉県 G リーガ-幹事	川本 健	○	研究委員会 G リーガ-幹事	渡邊 康司	○
会員 SG リーガ-幹事	鈴木 亮彦	○	会員 SG リーガ-幹事	田中 剛	×	栃木県 幹事（代理）	清木 隆文	○
事務局	青木 美智子	○						

○：出席予定，×：欠席予定，△：遅刻予定，空欄：未定

1. 前回議事録の確認

- ・平成 28 年度第 2 回運営委員会議事録（10/7）

【別紙-1】

→確認の上、承認された。

2. 最近のスケジュール

- ・平成 28 年度第 1 回評議員会：平成 28 年 11 月 1 日（火） 議事録
- ・特別講演会：「首都圏で展開する JR 東日本のプロジェクトとその地盤工学的課題」参加者 73 名
- ・平成 28 年度第 2 回評議員会：平成 28 年 3 月 6 日（月）
- ・特別講演会：講師・山田正先生（中央大学理工学部教授）洪水と堤防の安定問題・強化問題を依頼
- ・平成 29 年度支部総会：平成 29 年 4 月（前年度，平成 28 年 4 月 19 日開催）
- ・特別講演会：海底採鉱に関する話題提供（(独) 石油天然ガス・金属鉱物資源機構で講師選定）

【別紙-2】

→平成 28 年度第 1 回評議員会議事録が確認され、第 2 回評議員会のスケジュールを確認した。

→平成 29 年度支部総会の開催日は、4 月 27 日(木)又は 28 日(金)のどちらかで特別講演会の JOGMEC の講師と日程を調整した結果、4 月 28 日(金)に決定した。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

- (1) 地盤工学会：「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い（提出済）

【別紙-3】

→ [近代日本のルーツ横須賀の歴史遺産 “守り・支え・伝える地盤技術”] を推薦することとした。

- (2) 10/28 付 平成 28 年度 支部交付金送金のお知らせ

【別紙-4】

→平成 28 年度 支部交付金が確認された。

- (3) 地盤工学会誌 H 29.3 号への原稿依頼 特集テーマ [技術の継承と教育]

【別紙-5】

→会員サービス G の取組み（若手技術者交流会，ソイルストラクチャーコンテスト）に関して報告する文面が確認された。

- (4) 平成 28 年度「地盤工学貢献賞」候補ご推薦のお願い（提出締切 1/16（月））

【別紙-6】

→12/12 を候補者推薦の期限とし，メーリングリストで周知する。推薦があった際には，簡易な推薦文を提出していただき，支部長・幹事長らで協議の上，推薦の可否を決定する。

- (5) 名誉会員推挙候補者の推薦依頼（提出締切 1/16（月））

【別紙-7】

→陶野郁雄氏を名誉会員候補者として推薦することが決定された。なお，本部からも同氏が候補者として推薦されているため，関東支部からは推薦書類は不要であることを事務局にて確認した。

(6) 訃報

持永 龍一郎 様 (名誉会員・功労章受賞者)

赤木 俊充 様 (東洋大学名誉教授・地盤工学会元役員・名誉会員・功労章受賞者)

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

(1) 寄附金／外部資金等の内規

【別紙－8】

→評議員会にて指摘された第6条の修正内容が確認された。

(2) GeoKanto の行動予定表

【別紙－9】

→GeoKanto2017 の支部発表会グループリーダーは、北詰先生が留任する。

→GeoKanto 2017 の学術部会長：森鼻氏 (不動テトラ)，総務部会長：清木先生 とする。

意見交換会は総務部会内へ統合し，企画部会は設けなくて運営する。

→2016 年度の学術・総務・企画部会長は，アドバイザーとして参画する。

→初回会議(顔合わせ，委員選定)の運営幹事は幹事長・副幹事長で日程調整を行う。

(3) 支部長公募の件

【別紙－10】

→支部長公募の文面内容が承認され，この内容にて公募することとなった。

(4) 支部評議員の選出

【別紙－11】

→評議員後任推薦のお願い (民間企業用) の文面に関して，以下の文言に修正し依頼することとなった。また，県 G の評議員に対しては，個人と県 G の代表者にも連絡することとした。

“貴殿の後任をご推薦していただきたく存じます。ご参考のために現在の名簿を添付いたします。”

→企業関係の評議員の後任推薦は，今後，推薦母体等を検討する必要があることが確認された。

(5) 関東支部賞

(6) 平成 29 年度予算について

【別紙－12】

→各 G に平成 29 年度予算 (案) を 1 月中に提出していただく。その内容で企画総務 G にて予算調整を行い，龍岡支部長と協議の上，平成 29 年度予算 (案) を作成する。

(7) 平成 28 年度予算執行状況 (平成 28 年 11 月末現在)

【別紙－13】

→予算の執行状況が確認された。

5. メール審議決定事項の確認 なし

6. 開催結果，進捗状況の報告 (前回運営委員会以降，開催分を記載)

(1) 会員サービス G 「ジオ散歩」10/15 参加者：19 名【開催済】

(2) 神奈川県 G 平成 28 年度 神奈川県技術職員研修「スキルアップ研修 (地盤工学会)」10/19【開催済】

(3) 第 13 回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2016 10/21 参加者：約 300 名【開催済】

(4) 共催行事：千葉県 G 「平成 28 年度 千葉県建設技術協会講習会」10/27【開催済】

(5) 共催行事：埼玉県 G 「彩の国 " 市民科学オープンフォーラム」11/9 参加者：約 170 名【開催済】

(6) 神奈川県 G 大いなる神奈川の地盤 その生い立ちと街づくり 野外巡検「箱根火山起源の地質 (テフラ) と神奈川県西部の地形」11/12 参加者：19 名【開催済】

(7) 神奈川県 G 「平成 28 年度 神奈川県地盤工学セミナー」11/12【開催済】

(8) 群馬県 G 「学生向けのボーリングコア視察・勉強会」11/22【開催済】

(9) 栃木県 G 「第 11 回地盤工学会関東支部栃木県グループ講演会-栃木の地質と地震災害 震災を防ぐ取り組み-」11/24 参加者：約 90 名【開催済】

- (10) 出前講座：特別講演会「東京における活断層を地震防災」大田区おおた住まいづくりフェア11/27
【開催済】
- (11) 会員サービス G「ソイルストラクチャーコンテスト」11/26【開催済】
- (12) 協賛行事：産総研「第8回メタンハイドレート総合シンポジウム(CSMH-8)」12/6-7【開催予定】
→各行事の開催結果および開催予定行事の内容が確認・報告された。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービス G ○【別紙-14】
→ジオ散歩(実施報告済)・ソイルストラクチャーコンテスト(実施報告作成中)の開催報告がなされた。
- (2) 茨城県 G 【別紙-】
- (3) 栃木県 G ○【別紙-15】
→事業報告および事業収支内容が報告なされ、県 G 活動費として+4万円である。
→栃木県 G 勉強会：杭基礎・地盤改良工事の適切な設計・施工を確保するために は主催行事として承認された。
- (4) 群馬県 G 【別紙-】
- (5) 山梨県 G 【別紙-】
- (6) 千葉県 G 【別紙-】
- (7) 埼玉県 G ○【別紙-16】
→下期の活動報告および平成29年度計画が説明され、次年度予算は0を計上することが報告された。
→埼玉県地質調査業協会主催の講演会は、共催行事とすることが承認された。
- (8) 神奈川県 G 【別紙-】
- (9) 研究委員会 G 【別紙-17】
→成果普及活動委員会：地盤リスク・・・研究委員会で出版予定の書籍の進捗状況に関して、12月中～1月には出版予定であることが報告された。
- (10) 支部発表会実行委員会 ○【別紙-18】
→収支報告に関して、支部発表会運営補助費を含めて、本年度は+114,239円であった。
→各セッションの優秀発表者が、承認された。
→第13回関東支部発表会開催報告の内容が確認された。
- (11) 企画総務 G ○【別紙-19】
→GeoKanto運営に関する協議した事項を説明した(詳細は4.(2)と重複するために割愛)。
→平成29年度の予算および実施体制に関して、28年度の実績を踏まえて見直しを行い、支出は80,000円減で計上することが報告された。

8. その他

- (1) 退会・等級変更届 →なし
- (2) 次回運営委員会開催日程
平成29年2月24日 14:00～
- (3) 学会70周年・平成31年度(2019年度)本部・研究発表会について
→実行委員長は、桑野先生で内諾を得ている。
- (4) 関東支部HPの移行に伴う不具合等の状況確認に関して
→現状で、不具合や使い悪さといったネガティブな意見はなく、むしろ好評を得ている状況であることが報告された。